

# 芦屋創生

2015 ▶ 2019



## 市長挨拶

「地方創生」の取組が全国各地で進められています。この取組の背景には人口急減・超高齢化という大きな課題があり、国勢調査において初めて人口減少となるとともに、人口移動においては、若年層の大都市への流入が増大するなど、東京圏に人口が集中する傾向が加速化しています。

こうした人口減少や東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくためには、各地方自治体がそれぞれの特徴を活かした魅力あるまちづくりに取り組んでいく必要があります。

本市におきましても、平成37年をピークに人口が減少に転じる見込みとなっていることを踏まえ、この度「芦屋市創生総合戦略」を策定いたしました。

この計画では、「安全・安心で良好な住宅地としての魅力を高め、継承していく」、「若い世代の子育ての希望をかなえる」を2つの柱とし、「国際文化住宅都市」としてこれまで市民の皆さんと共に培ってきた全国的にも知名度の高い「芦屋」の魅力を更に高め、発信していくことを基本にしております。

将来の芦屋市が「住み続けたいまち・住んでみたいまち芦屋」として多くの方に憧れと夢を持って選ばれる、世界でも特別なまちであり続けるための創造的なまちづくりに挑戦してまいります。

また、取組の実施にあたっては、市民の皆さんをはじめ、産業界や大学などの教育機関、金融機関、メディア等、多様な協働を実現することにより、更なるまちの活性化へつなげてまいります。

最後になりましたが、この計画の策定に際しまして、市民、学識経験者の皆さんをはじめ多くの方々にご協力いただきましたことを厚く御礼申し上げます。

平成28年（2016年）3月



芦屋市長 山中 健